

史料番号		表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態	数量	備考
1		光岡村逗留日記	天明3	8	29			田嶋御神事参詣、曲り村銭塚、孔大寺など見物、9月4日まで	長帳	1	
2		天明貳年壬寅八月大風御破損御繕銀払帳	天明2	8				合計477匁1厘	長帳	1	
3		御掛物帳[]						掛け軸の内容、作者など書上	長帳	1	
4		宝暦参年癸酉ノ三月銀払帳	宝暦3	3				月並御用、石炭20俵代、臨時分(鏡台・鯨油・講銀など)書上、計429匁余	長帳	1	
5		中国路御船中共銀払帳	卯					福岡－兵庫の旅費明細書上	長帳	1	
6		御書物帳						書物目録、軍書・歌書	長帳	1	
7		御腰物御小奥蝶						御小刀、小柄など書上	長帳	1	
8		腰物帳						刀・脇差明細書上	長帳	1	
9		[覚]						ゆり形・小刀など書上	端紙	1	もと長帳の一部か
10		風説書		12	17			赤穂浪士の討ち入りについて	長帳	1	
11		嘉永六年丑ノ九月ヨリ翌寅六月迄御米大豆御蔵払帳	嘉永6	9				御台所、村々年貢、給人など払方明細	長帳	1	
12		十月廿二日於御黒書院御判物御朱印被下書付						大名とその名代を列記	長帳	1	
13		奉願口上之覚		5	13	内山徳兵衛(花押)	清水金兵衛殿、羽野瀬右衛門殿	老年につき「拝知」返上願	継紙	1	
14		奉恐入起証文之事	安永6	7	23	上野孫助(花押)	羽野利貞殿	禁酒を誓約	継紙	1	
15		[覚]						明和6年・天明元年の田地目録	切紙	1	前後欠
16		質入証文之事	寛政12	閏4		若久村百姓吉介	羽野利喜次様	60文銭200目にて田畑質入の事、若久村庄屋・組頭の奥書あり	継紙	1	
17		[書状]		7	8		羽の瀬右衛門とのへ	御隠居様・一鶴様に対する精勤を賞す	継紙	1	
18		覚	酉	9	8	山崎貞作	羽野瀬右衛門殿	半之介様・十次郎様御用として剃刀・戸石受取	切紙	1	
19		覚	明和7	7	3	内山順治(花押)	羽野瀬右衛門殿	剃刀・とひし・櫛など受取	切紙	1	
20		延享元甲子暮御隠居様ヨリ羽野如鉄へ被下米壺俵之御目録	延享元	12	20		如鉄殿	「一鶴様御直筆也」とあり	豎紙	1	
21		覚	巳	9	23	内山徳兵衛(花押)、清水金兵衛(花押)、羽野瀬右衛門(花押)		御病中御物入につき拝領米返上の事	切紙	1	鉛筆書で「安永二年」とあり
22		私抱田地之内質物ニ召置申証拠之事	天明7	12		田地主 喜六	羽野瀬右衛門様、武末杵兵衛様	代銭1貫目にて田3反4畝余質入の事、堤村庄屋・組頭の奥書あり	継紙	1	
23		[書状]	宝暦7	7	21			大坂川口御船奉行からの問い合わせ(関船幕印など・領分廻船印など)について、大坂留守居米原与左衛門より届出	継紙	1	
24		[行列図]						大名行列か	継紙	1	
25		[書状]	明和9	9		上野丹治、内山勇次	羽野瀬右衛門殿	御兄弟様御用として風呂敷など受取	切紙	1	前欠
26		覚		2	14	十郎右衛門		源八郎京都詰方につき軍用金50両遣す事	切紙	1	
27		御名物箱入日記 一之箱ニ入部	宝暦壬申	7		佐久間丈左衛門		書物・歌集・絵画など目録、明和5～文化5まで計11回虫干しの記録あり	書冊	1	
28		御名物箱入日記 二之箱ニ入部						書物・歌集・茶器など目録、「葦文庫入」とあり、「下ニ丸印は東京廻ル 明治三年年十一月」とあり	書冊	1	表紙に「草稿」「写」とあり
29		延享元甲子ノ五月朔日御隠居様より羽野如鉄へ被下候御目録米貳表	延享元	5	朔		羽野如鉄とのへ	「金十郎様之御筆也」とあり	豎紙	1	
30		延享貳年乙丑ノ四月朔日御隠居様より羽野如鉄へ被下候米貳表ノ御目録	延享2	4	朔		羽野如鉄とのへ	「一鶴様御直筆」とあり	豎紙	1	
31		[包紙]						上書「[破損]四年九月祖父瀬右衛門へ差入タル証書」	包紙	1	
32		[書状]						帰国期日を尋ねる、「平戸きゝやく」「生月」とあり	切紙	1	前後欠

史料番号		表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態	数量	備考
33		〔書状〕				内山勇次(花押)、上野丹次(花押)、松岡代作(花押)、山崎述次(花押)	羽野瀬右衛門様	前欠につき内容不明	切紙	1	前欠
34		〔包紙〕						上書「申八月二日指上候願書ひかへ式通」	包紙	1	
35		覚	未	6	6	青木多内	羽野瀬右衛門殿	御台所御用結鉢七ツ受取	切紙	1	
36	1	覚	未	5	15	山崎述治	羽野瀬右衛門殿	御煙草包丁の分として土石1ツ受取	切紙	1	36-1、2は同折
36	2	覚						櫛など書上	切紙	1	後欠
37		覚		12	26	花岡宇八	羽野瀬右衛門殿	御用につき煙草包丁1本受取	切紙	1	
38		覚		9	7	瓦師 喜兵衛	清水要八様	丸・平瓦代錢受取	切紙	1	
39		覚		閏12	4	内山勇次	羽野瀬右衛門殿	旦那様御用につき剃刀・土石受取	切紙	1	
40		〔書状〕		5	16			上部損欠により内容不明	切紙	1	
41		目録						米2俵、「仙岳院様長崎詰方 利澄拝領」とあり	折紙	1	
42		〔目録〕						御紋服1着、「勝僧書拝領」とあり	折紙	1	
43		〔目録〕	寛保2	12	16		瀬右衛門	米2俵、及びこの目録を拝領した経緯を記す	折紙	1	
44		〔目録〕		12	12			米2俵	折紙	1	
45		〔目録〕	辰	10	5		羽野瀬右衛門とのへ	銀1枚、「長崎御乗船之朝拝領」とあり	折紙	1	
46		〔目録〕	宝暦6	9	7		羽野鉄次との	刀代として銀1枚、元服の際に御麻上下・米5俵とともに拝領	折紙	1	
47	1	〔目録〕		12	27		羽野瀬右衛門殿	米2俵	折紙	1	47-1、2は同折
47	2	〔目録〕	明和元	8	7		羽野瀬右衛門との	刀1腰	折紙	1	
48		〔目録〕	辰	12	28			米1俵	堅紙	1	
49		覚	午	12		山崎信次	羽野瀬右衛門殿	櫛・剃刀・鉄など受取	堅紙	1	
50		覚		11	9	月瀬十次郎		小刀1本代銀1匁8分書上	切紙	1	
51		〔達〕	西	2	25			内用につき銀16匁幸吉へ渡方の事	切紙	1	
52		覚	寅	8	20	米屋善八	御使	2匁2分受取	切紙	1	
53		〔書状〕		葉月	19			貴公御詠草御書付の事	切紙	1	
54		覚	元文5	8	29	直興(花押)	羽野瀬右衛門との	文錢10貫受取	切紙	1	
55		月番入用紙[]の事	西	正	晦	上野孫助	羽野瀬右衛門殿	紙の種類・数量書上	切紙	1	
56		覚	安永2	2	6	内山勇次	羽野瀬右衛門殿	「御そり」・土石など受取	切紙	1	
57		〔書状〕				[]	瀬右衛門との	後欠につき内容不明	切紙	1	後欠
58		〔覚〕						月瀬宅兵衛米代書上、「鈴木与助方より来候書付也」とあり	切紙	1	
59		覚	申	12	21	山崎信次(花押)	羽野瀬右衛門殿	煙草包丁・戸石受取	堅紙	1	
60		覚	巳	9	7	上野辰次(花押)		御用につきキセル10本請取	切紙	1	後欠
61		覚		11		山崎延次		剃刀・櫛・砥石など預り	切紙	1	後欠
62		〔願書控〕	申	8	2	羽野瀬右衛門	内山清六様、羽野幸吉様	此度の願出を受理するよう	折紙	1	鉛筆書で「明和元年」とあり
63		口上之覚	巳	8	2	羽野瀬右衛門	内山清六様	「本紙」の願い出について、お執り成し下さるよう	折紙	1	鉛筆書で「宝暦十一年」とあり
64		〔覚〕		3				道具類の寸法などか	切紙	1	
65		〔書状〕		10	29	三治	瀬右衛門様	大坂よりの便りに対する返答	継紙	1	
66		〔書状〕		4	3		瀬右衛門殿	勘左衛門殿より3人共御呼出の事、主膳殿天氣の模様次第御出駕の事ほか	継紙	1	
67		〔目録〕	宝暦13	3	11		虎之進殿へ	臼杵三右衛門家相続に関する祝儀、「文右衛門夫婦ヨリ」とあり	折紙	1	
68		御能衣装[]							長帳	1	
69		〔目録〕		3	13			さかな代銀2両	折紙	1	
70		〔目録〕						銀1枚	折紙	1	
71		〔目録〕		9	7			銀1両	折紙	1	

史料番号		表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態	数量	備考
72		〔書状〕		8	4	数馬	勘蔵様	瀬右衛門退役願の取扱について左門殿と談合、役儀継続が松巖院様思召に叶う事など	継紙	1	
73		〔書状〕					瀬右衛門殿	御台所舟よりの書状到着の事、飛脚役所不埒の事ほか	切紙	1	後欠
74		〔書付〕		1	晦日	前田長庵	月瀬文右衛門様	金千疋御投恵に対する礼状	切紙	1	
75		〔書状〕		5	9	宅兵衛	瀬右衛門との	在留延引につき留守中用心すべく	切紙	1	後欠
76		〔願書下書〕						役儀御免願	継紙	1	
77		〔書状〕				栄実	直武公	後欠につき内容不明	切紙	1	後欠
78		〔書状〕		3	29	直興	直武雅君	和歌写の事、御庭際の藤浪珍重の事ほか	継紙	1	
79		〔書状〕		6	11			「彼者」帰参の儀につき意見を求める	継紙	1	
80		〔書状〕		7	21	宅兵衛	瀬右衛門殿	先日以来の約束について	継紙	1	
81		〔達〕		4	10	国栄蔵	羽野利右衛門殿	貴殿一族へ御用につき明11日詰所へ出頭命令	切紙	1	
82		口上之覚						信州下諏訪来迎寺にて先祖墓を調べるため、御発駕後帰国の際木曾路を通りたく願出	継紙	1	
83		〔書状〕		2	29	安村幸兵衛	羽野瀬右衛門様	私払証抛落手につき、請証抛受取下さるよう	継紙	1	
84		〔達〕		4				羽野利右衛門妻、舅姑・子供の世話など一家為筋につき御紋服拝領の事	継紙	1	
85		覚		10	7			瀬右衛門・利右衛門隠居許可、2人扶持下さる事	折紙	1	
86		〔覚〕		10	16	文右衛門	瀬右衛門殿	江戸求ふいこ火鉢修復代銭18匁支払の事	継紙	1	
87		〔達写〕	未	8				当秋免落につき増除御免を達す「覚」、清水用八へ1石加増の達書、上野源五へ切米8合付与の達書を記す	継紙	1	鉛筆書で「天保五」とあり
88		〔書状〕	安永4	9	吉日	羽野利貞八十翁(花押)	羽野瀬右衛門利広殿	3人扶持頂戴の事、貴殿孝心の事など、明和4年に隠居後の「果報」を記す、ほか算用目録、蔵出買置帳仕立の事など	継紙	1	
89		〔書状〕		11	25	内山清六興佐(花押)	羽野幸吉様	勤向繁多の事、米・大豆売捌方の事	継紙	1	
90		城内江以書付及相談候控		10	13			耳病につき拝知指上・身退願、文中に「長崎壺番」「フロシヤ船請持」とあり	継紙	1	
91		奉願上ル乍恐口上之事		3	24	清水金兵衛(花押)	内山徳兵衛殿、羽野瀬右衛門殿	老年につき拝知返上願	堅紙	1	鉛筆書で「天明二年」とあり
92		奉願口上之覚	午	8	4	佐野八郎左衛門(花押)	内山徳兵衛殿、羽野瀬右衛門殿	不勝手につき暇願、以後は家内分散の事	堅紙	1	鉛筆書で「安永三年」とあり
93		奉願口上之覚	巳	8	21	羽野瀬右衛門(花押)	内山徳兵衛殿、清水金兵衛殿	役儀赦免願	堅紙	1	鉛筆書で「安永二年」とあり
94		奉願口上之覚	申	8	2	羽野瀬右衛門判	内山清六殿、羽野幸吉殿	拝知指上・身退願	堅紙	1	
95		奉願口上之覚	巳	9	23	羽野瀬右衛門(花押)	内山徳兵衛殿、清水金兵衛殿	老父休憩扶持返上願	堅紙	1	
96		奉願口上之覚	寅	12	22	内山清六(花押)	羽野瀬右衛門殿	私兼ねて不勝手につき拝借銀願	堅紙	1	
97		穂波郡平塚村御田地之内質賢之売渡シ申上ル書物之事	天明3	12		平塚村庄屋善兵衛、同村組頭孫次、同村組頭兼吉	羽野瀬右衛門殿	代米300俵にて田畑1町9反・20石余売渡	継紙	1	
98		田地附徳余米之覚	天明3	12		平塚村庄屋善兵衛、同村組頭孫次、同兼吉	羽野瀬右衛門様	売渡田畑の徳米・余米書上、徳米77俵余、年貢諸上納47俵余、余米30俵	継紙	1	97と関連
99		借用申上ル銭之事	天明6	12		清三	要作様	六拾文銭200目借用、抱田地9畝7歩3ヶ年質入	継紙	1	市瀬村庄屋惣次郎の奥書あり
100		拝借仕銭証抛之事	天明8	3		光岡村 徳兵衛	羽野瀬右衛門様	六拾文銭100目借用、米1俵宛上納の事	堅紙	1	
101		借用仕銭之事	寛政9			借主惣兵衛、受人清作	羽野刀次様	銭230目借用、返納不埒の節は抱田4畝余を充当の事	堅紙	1	

史料番号		表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態	数量	備考
102		御拝借申上ル証文之事	寛政4	7		喜六	羽野瀬右衛門様	御奉公勤め難きにつき金2両2歩借用、帰国後返済の事	継紙	1	御小人古小鷹源四郎の奥書あり
103		那珂郡中尾村之内荒畠村中之者より永代相伝ニ売渡申上ル証拠之事	寛政10	12		中尾村百姓孫次、同孫吉、同十吉	羽野瀬右衛門様	下畑1反余、代200目にて永代売渡	継紙	1	中尾村庄屋茂平・組頭文蔵の奥書あり
104		私抱之畠永代相伝ニ売渡し申上ル証拠之事	寛政11	2	27	中尾村売主善右衛門	羽野刀治様	六拾文銭100目にて下々畑4畝余永代売渡	堅紙	1	
105		私抱之畠永代相伝ニ売渡し申上ル証拠之事	寛政11	2	27	中尾村売主 善右衛門	羽野刀治様	六銭200目にて下々畑4畝余永代売渡	継紙	1	
106		那珂郡下警固村藤吉抱田地永代相伝ニ売渡シ証拠請取申返り証拠之事	寛保3	6		清水金治	下警固村庄屋善助殿、同村頭百生九蔵殿、同惣右衛門殿、田主藤吉殿	代銀350目にて下田1反6畝余買得、返納次第証拠返進の事	堅紙	1	
107		〔借用証文〕	文化7	10	4	平塚村庄屋孫吉(印)、同村組頭甚七(印)、同又七(印)ほか19名	羽野次右衛門様	六銭12貫目30ヶ年賦にて借用、前欠にて引当不明	継紙	1	前欠
108		那珂郡下警固村抱之内拙者居屋敷永代売渡申上ル証文之事	享和3	10		沢木五郎七	羽野刀次殿	家屋敷1ヶ所売渡(代銭記載無し)	継紙	1	下警固村庄屋藤作・組頭源右衛門の奥書あり
109	1	私家屋敷永代売切申証文之事	宝暦4	12		家売主忠助	小金丸何右衛門様	家屋敷1ヶ所売渡、代米6俵9歩	継紙	1	109-1、2は一継
109	2	拙者家屋敷永代売渡申証拠之事	宝暦7	11		小金丸何右衛門	羽野瀬右衛門殿	家屋敷1ヶ所売渡、代米6俵	継紙	1	下警固村庄屋惣右衛門・正蔵・藤助の奥書あり
110		私抱之畠永代相伝ニ売渡申上ル証拠之事	寛政11	4		屋形原村庄屋売主茂平	羽野刀次様	代320目にて下々畑1反9畝余売渡	継紙	1	組頭茂八・同伝七・市次の奥書あり
111		嘉永六年丑九月より寅五月迄御米大豆御算用之覚	嘉永7	7		清水与八	綱分作次郎殿、羽野卯兵衛殿、国栄蔵殿	御所務米大豆受払目録	継紙	1	
112		〔書状〕	丑	9		羽野瀬右衛門利貞(花押)	直興公	財政立て直しに尽力する旨を約す	継紙	1	控
113		〔書状〕		6	13			前田長庵様暑気御見廻りの事、富士権現参詣の事、殿御帷子御拝領の事	継紙	1	
114		宝暦十一年六月十二日大御所様御不例ニ付昨夜大目付触有之西ノ丸江惣出仕之覚	宝暦11	6	12			「大御所」(徳川家重)死去のため諸大名江戸登城の際の記録、着座の位置など	継紙	1	
115		〔書状〕		5	7	右馬允母	瀬右衛門との	えい吉(息子)との対面について	継紙	1	差出部分に鉛筆書で「月瀬」とあり
116		〔書状〕		4	5	右馬允母	瀬右衛門との	近況報告	継紙	1	差出部分に鉛筆書で「月瀬」とあり
117		〔書状〕		5	8	勝兵衛	利右衛門様	子供が出来なかった事や、「おまさ殿」「勝之進」の事、源応院様御形見の事、警固村跡替り屋敷地の事ほか	継紙	1	
118		〔書状〕			6	同休憩(花押)	羽野瀬右衛門殿	苧受取の事、御下り銀の事ほか近況報告か	継紙	1	
119		内密書		10	13			吉左衛門方にて御用会の際、九郎大夫へ月番受持を頼んだ件について	継紙	1	
120		〔書状〕	安永4	9	吉日	同利貞八十翁(花押)	羽野利広殿	88と同内容	継紙	1	前欠、赤鉛筆で「右ハ下書也」とあり
121		〔書状〕		5	18			妾腹の子は男女に限らず里乳に遣わし養育の事	継紙	1	
122		覚						中尾村・屋形原村の畑買取代銭・米書上	継紙	1	
123		〔書状〕		弥生	26	文右衛門	羽野瀬右衛門殿	城内へ遣わす品「晩京」は、梅野方へ口上書を添えて出すよう	継紙	1	
124		〔書状〕		10	15	文右衛門	瀬右衛門殿	御役御免の儀願書差出、城内への口達書とともに披見の事	継紙	1	差出部分に鉛筆書で「月瀬」「直武」とあり
125		〔書状〕		12	28	月瀬増吉、月瀬十三郎、小河岩次郎(花押)	羽野幸吉様	寒中見舞	切紙	1	
126		覚						江戸御供につき納役中上納残り余銀受取の事、計245匁余	継紙	1	
127		若君様御宮参之節供奉行列次第						寛永19年2月19日の御宮参	継紙	1	

史料番号		表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態	数量	備考
128		増上寺拝礼絵図						官位ごとの着座位置など記す	切紙 (包紙入)	1	
129		〔達〕		3		(印)	羽野瀬	老幼六番に組入申付の事	切紙 (包紙入)	1	包紙上書「御自身勤御控帳」
130		〔欠番〕									
131		寛延三年庚午二月十一日公家衆御馳走代被仰付覚書	寛延3					勅使・院使・勸修寺宮御馳走役の記録	継紙 (包紙入)	1	包紙上書「丹後守様口宣」
132		〔目録〕	宝暦4	12	24		羽野瀬右衛門とのへ	米2俵	折紙 (包紙入)	1	包紙上書「廿五 羽野瀬右衛門利貞」ほか
133		〔目録〕	寛延元	獺	19		羽野瀬右衛門殿へ	米2俵	折紙 (包紙入)	1	包紙上書「十六 羽野瀬右衛門利貞」ほか
134		〔包紙〕						包紙上書「二 羽野瀬右衛門利貞」、ほか 元文3年5月に月瀬十郎右衛門直賢隠居、宅兵衛直興相続、7月8日御帷子拝領の節下された御直書である旨を記す	包紙	1	中身なし
135		覚	元文4	6	5		羽野瀬右衛門とのへ		折紙 (包紙入)	1	包紙上書「次 羽野瀬右衛門利貞」ほか、熨斗同封
136		加増之覚	延享2	7	29	直興(花押)	羽野瀬右衛門とのへ	5石加増	堅紙 (包紙入)	1	包紙上書「十一 羽野瀬右衛門利貞」ほか
137		〔目録〕	丑	閏12	23	(直興)	羽野瀬右衛門とのへ	米2俵	堅紙 (包紙入)	1	包紙上書「直興公之御直筆也 十二 羽野瀬右衛門利貞」ほか
138		〔目録〕	延享3	12			羽野瀬右衛門とのへ	米2俵	折紙 (包紙入)	1	包紙上書「十四 羽野瀬右衛門利貞」ほか
139		〔目録〕	延享4	12	21			米2俵	折紙 (包紙入)	1	包紙上書「十五 羽野瀬右衛門利貞」ほか
140		〔目録〕	寛延2	12	22		羽野瀬右衛門殿へ	米2俵	折紙 (包紙入)	1	包紙上書「十八」ほか
141		〔目録〕	寛延3	3	19	右馬允、於沢	羽野瀬右衛門殿へ	銀1枚	折紙 (包紙入)	1	包紙上書「十九」ほか、熨斗同封
142		〔目録〕	宝暦3	9	朔日	直武	羽野瀬右衛門とのへ	2石加増	堅紙 (包紙入)	1	包紙上書「廿三 羽野瀬右衛門〔 〕五十七石ニ成候事」ほか
143		〔目録〕	宝暦8	10	8		羽野瀬右衛門とのへ	米2俵	折紙 (包紙入)	1	包紙上書「三拾」、ほか 長崎御乗船の節拝領した旨を記す
144		〔覚〕						「位記一卷 宣旨一枚 口宣案二枚 細川中務少輔」とあり	切紙	1	
145	1	〔書簡〕		5	26	堀重信	羽野枝殿	羽野の人格・手腕を惜しみ、退任の理由を問う	継紙	1	145-1～4は封筒に一括、上書「福岡市因幡町二十七番地羽野枝殿 大阪東区空堀通二丁目堀重信」
145	2	〔書簡〕				庭二郎	羽野君	署長代理を勤めるため忙しく、大津に出向けない旨を記す	罫紙 (2枚)	1	滋賀県大津警察署罫紙使用
145	3	〔書簡〕		4	17	佐野義正	羽野枝様	一時同居・ご厄介願、大阪にて下宿する際の保証人願ほか	罫紙	1	
145	4	〔書簡〕				庭二郎	羽野枝様	大阪での暮らしなどを尋ねる、川路某沖縄県書記官就任の事など	罫紙	1	滋賀県警察部罫紙使用
146		〔覚〕				文右衛門	瀬右衛門殿	「内用」とあり	切紙 (包紙入)	1	上部欠損、内容不明

史料番号		表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態	数量	備考
147		覚		8	20	米口		酒代受取	切紙 (包紙入)	1	包紙上書「八 羽野瀬 右衛門利口」ほか寛保 2年12月16日に米2俵 の目録を受け取った旨 を記す、本紙と包紙の 関係不明
148	1	〔書簡〕		4	9	弟庭二郎	羽野枝様	兄が厄介になっていることのお礼	継紙	1	148-1～3は封筒に一 括、上書「羽野枝様 堅田 狩野庭二郎」
148	2	〔書状〕		3	28	庭二郎	羽野兄	近況報告、月瀬梅見の件など	継紙	1	
148	3	〔書状〕		5	31	庭二郎	羽野様	近江水産会社入社を望んだが、社長選定 の関係で叶わなかった事など	継紙	1	
149		〔小笠原流騎射相伝書〕	享保5庚子	12		小笠原備前守持長・同民部 少輔持清ほか	羽野瀬右衛門殿	馬場の図(彩色)あり	継紙 (包紙入)	1	包紙は「新影流目録七 巻」とあり 破損の恐れあるため開 披せず 一部のみデジタル画像 にて閲覧可
150		講帳						表紙のみ	長帳端紙	1	
151		〔覚〕						弓に関する覚書、写	継紙	1	
152		目録		10	18		月ヶ瀬様御取次衆江	元利書上、計27円余、月利2.7%	切紙	1	
153		〔目録〕						金200疋	折紙	1	
154		〔目録〕						米1俵	折紙	1	
155		〔目録〕						米3俵	折紙	1	
156		〔書状〕				宅兵衛	瀬右衛門との	銀河丸出船の事ほか	切紙	1	前欠
157		官幣大社香椎宮追遠会一件書類	明治36	6					一袋	1	